

(別表2)

事業所名 グループホームゆりの木宛

目標達成計画

作成日: 令和 5年 6月 30日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		職員の育成と更なる団結、そして情報共有の大切さ、コミュニケーション不足、わかる人に頼らず、個々の考える力、行動力を生み出したい。	新入職員の育成を研修を含めて行っていき、コミュニケーションを多く取れる環境作りをする事で団結力を深める。	まずは挨拶をしっかりできる職場を改めて目指したい。そこからコミュニケーションを生んでいき、考える力と協調性、行動力へつなげたい。(申し送り時の工夫やトレーニング)	12ヶ月
2		生活における活動量のアップを目指し、もっと楽しみを持って生活し、生活の目標を掲げて過ごして頂きたい。	ご利用者の個別ケアとして1年に1回は達成可能な目標を掲げ実行する。活動量アップ、認知症予防としては外部の刺激力を利用する。	・宝地図という名前で、担当スタッフがご本人にやりたい事の聞き取りをして誕生日を目的に楽しみを実行する。ケアプランにも反映し、担当者会議で都度評価する。 ・活動量アップとしては病院の通所施設STEPを利用して、ご本人が望めば利用に繋げたい。	12ヶ月
3		コロナ過でなかなか地域活動や地域とのつながり家族のつながりが薄くなっている。	コロナの様子を見て、ボランティアの再開。外部行事の参加を目指したい。	コロナ前に行っていた、書道教室・生け花教室・笑いヨガ・切り絵教室・地域のカフェ・音楽フェスティバル・馴染の床屋・外出・外泊・居室での面会・市のイベントの参加と積極的に参加していきたい。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。